

重点目標	具体的目標	具体的方策	評価
	進路相談の充実を通し、進路希望を的確に把握し、進学・就職・就労支援に向けた指導を徹底する。	<p>進路指導の充実を図るため、年次団や外部機関等と密に連携し、計画的な進路指導を行う。</p> <p>進路決定への意識啓発を図るため、総合的な探究の時間及び学校設定科目「自己探究」と連携した進路ガイダンスを実施する。</p> <p>進路希望調査により生徒・保護者の希望状況を把握し、面談等による意識付けに役立てる。</p> <p>職場・上級学校見学、進路講演会、職業学習、適性検査等を実施し、生徒の進路意識の向上及び勤労観・職業観の育成を図る。</p> <p>進学・就職意識を向上させるため、各種校外模試を計画する。</p> <p>就職希望者に対して、求人票の見方等の基本的指導を早期に行うとともに、個別面談や模擬面接を計画的に実施する。</p> <p>専門機関と連携して、多様な生徒の学校生活及び卒業後の自立・就労に向けた支援を進める。</p>	
特別支援教育の充実を図り、多様な生徒の学びを支援する。	<p>単位制高校の特色を生かして生徒の個性、特性に応じられる「特色ある学校づくり」を推進する。</p> <p>特別支援教育の視点から学習環境の改善を図り、学校生活において困り感のある生徒の支援を進める。</p> <p>職員・SC・関係機関の連携を図り、生徒の心の負担の軽減にむけて、組織的に取り組む。</p>	<p>生徒の興味や進路希望に応じた特色ある教育課程の編成を行い実施する。</p> <p>年間計画の精選により、授業時数の確保に努める。</p> <p>単位制高校としての学校行事を充実させる。</p> <p>社会人講座を実施する。</p> <p>学校生活全般において、全ての生徒が利用しやすく、全ての生徒に配慮した学習のユニバーサルデザイン化の取組を推進する。</p> <p>個別面談を適宜行い、生徒が自己実現するための方策を生徒と共に探ることで、人間関係のトラブル防止や学校適応促進等を図る。</p> <p>年次団とスクールカウンセラー、養護教諭等が密に連携し、一人ひとりの生徒の理解に努める。</p> <p>医療機関や市町村の福祉機関と連携を図り、保護者と情報を共有しながら生徒の支援を進める。</p>	
保護者が安心して子どもを託せる学校にする。	<p>生徒の規範意識を向上させ、自他を大切にすると行動の育成を行う。</p> <p>遅刻・欠席の防止を図る。</p> <p>交通安全の意識を高める。</p> <p>心身の健康を自己管理できる実践力を育成する。</p> <p>清掃環境を整え、清掃活動に積極的に取り組む態度の育成を図る。</p> <p>積極的に情報を発信するなど、地域に開かれた学校づくりを推進する。</p>	<p>身なり、挨拶等、高校生としての態度や服装の指導を徹底する。</p> <p>通学路等での立哨指導を適宜行うことで、駅の使用や登校下校時の歩き方等、公共の場でのマナーの向上を図る。</p> <p>生徒の安全・安心を確保するために、校舎内、校地内等の巡視を計画的に実施する。</p> <p>年3回のいじめアンケートに加え、行動振り返りシートを年6回実施する。また個別面談等を通し、いじめの未然防止に努める。</p> <p>遅刻と欠席の防止のため、HR指導等の充実を図る。</p> <p>交通安全講話と原動機付き自転車の実技指導を実施する。</p> <p>性の講演会、救急法講習会の実施、個別の保健指導の充実を図り、心身共に健康な生活を送る実践力を育てる。</p> <p>心の健康問題を抱える生徒に対して、学級担任や関係職員と連携を図り、相談活動と支援の充実を図る。</p> <p>1、3年次生を対象に薬物乱用防止講演会を実施する。</p> <p>清掃用具等の清掃環境の整備、ゴミの分別の徹底、清掃活動に積極的に取り組めるように適切な清掃区域を割り当てる。</p> <p>学校視察等を受け入れ、学校の公開を図る。</p> <p>ボランティア活動や地域行事に積極的に参加する。</p> <p>中学生体験入学の実施、学校説明会で単位制高校のPRを行う。</p> <p>PTA、同窓会や地域と連携した文化祭を実施する。</p> <p>PTA総会の内容を充実させることで出席者の増加を図り、学校の取組を理解してもらう。</p> <p>PTA広報誌「西古志」を年2回発行し、町内各地区に配布する。</p> <p>行事計画や活動報告などを掲載するホームページの充実を図る。</p>	
			総合評価